一昨夜B29約六十機 前橋市を爆撃

市民の敢闘に被害僅少

東部軍管區司令部横須賀鎮守府司令部發表（六日九時）

B29約百三十機は五日二十一時三十分頃九十九里濱方面より侵入約二時間に亘り主として群馬南部地區を攻撃せる後鹿島灘及び九十九里濱方面より脱去せり敵は焼夷攻撃を主としたがため前橋市に相當の被害を生じたり

マリヤナ基地のB29群は我が中小都市に對する焼夷攻撃を激化し、五日午後十時三十分頃栃木縣足利方面から約六十餘機をもつて縣下に侵入主として前橋市及びその周邊に無差別の焼夷攻撃を實施した、敵は今回の來襲に當つて頻りに陽動戰法を採り、まづ第一波の一乃至二編隊は單機若くは少數機をもつて館林桐生上空を通過し前橋地區を旋回しつゝ十時三十四分頃から前橋市に濃密な小型焼夷弾と焼夷爆弾や地雷爆弾も混投した、第一波の延機數は約五十機にして市街地に鬼畜の暴爆を繰り返へし隨所に火災を發生せしめたが、我が高射砲隊は猛然これに反撃を加へ遂にその一機に火を吐かしめ第一波は十二時過ぎ縣外に脱去した、一方軍官民一體の防空陣は果敢なる消火活動を展開して極力被害の擴大を防止し昨早朝には概ね鎮火せしめた、ついで第二波の若干機は同じく十二時ころ高崎市中の一部民家に雲上盲爆を加へたが被害は極く輕微であつた、被爆地區の縣民は士氣極めて旺盛であり憤激に燃えてゐる

戰友の範たれ

高橋知事布告を發す

戰災發生と同時に高橋知事は直ちに布告を發して被爆地縣民の速かなる再起を要請し、更に六日拂曉縣正廳に來襲し敵機は群馬縣下に來襲した

布告　昨八月五日午後十時三十分頃より敵機は群馬縣下に來襲し

『防衛群馬』へ新發足

速急復興に二對策成る

知事談

温い援護は待つ

―戰災者の心得―

羅災者の救助に相談所開く

頼もしき街の再建進發

復興企畫室陣容整ふ

報道に配給に

急告